

ろっかしよ 議会だより



鹿児島県大隅町での視察調査（総務教育常任委員会）

目

次

6月定例会

一般質問 4人の議員が登壇	2
審議した議案の主な内容	6
委員長報告	9
委員会レポート	10
平成21年第2回臨時会の内容	11
議会のうごき・9月定例会予定	12



4人の議員が登壇

6月の議会定例会においては、4人の議員が登壇し、福祉、防災対策等8件について質問を行いました。
 (六ヶ所村ホームページ内の「議会情報」で全文公開してあります。ぜひご覧ください。)



高橋 文雄 議員

人工透析患者の 交通費助成事業 について

高橋議員

- 1、人工透析患者の把握について
どのような方策をしているか。
 - 2、平成10年3月制定の要綱では
実態に照らして不都合はないか。
 - (1) 一ヶ月あたり8回の限度に
ついて
 - (2) 自家用車を利用する場合の
助成について
 - (3) 村内診療所整備に伴う人工
透析患者の診療対策について
- 古川村長
- 人工透析患者の把握については、腎臓機能障害者手帳により把握しているところである。現在、手帳所持者は、1級27名、3級3名の計30名で、その内人工透析交通費対象者は12名いる。
- 1ヶ月あたり8回の限度につい

ては、当時の人工透析患者の透析回数は、週2回であったことから定めたものである。また、交通費助成事業については、人工透析を受ける為、家族内での送迎手段がなく、バスを利用し透析を受ける方に対し片道分の交通費を助成しており、県の障害者福祉制度のバス割引料金制度と併用することで、交通費の負担額が無料となっている。

しかしながら、現在、重症化し週3回に回数が増えた患者、又、自家用車を利用する方も経済的な負担が増大しているものと推察されることから、負担軽減につながるよう、要綱の見直しを検討している。

千歳平、尾駮診療所では、腎臓系疾患の方には泌尿器科の外来診療を行っている公立野辺地病院、三沢市立病院等の後方病院に紹介し、精密検査を行うよう指導している。慢性腎不全患者に行う人工透析には、患者の容体に沿った治療力キウムを作成できる専門医が必要とされるため、現状では非常に厳しい状況下にあるが、将来村内診療所に設置可能かどうか専門医の招へいも含め、検討して参りたい。

高橋議員

基本的に人工透析は、当時から

週3回が標準だと認識している。毎日通っている人も中にはいる。検討するということが、すぐにも増やしてもよいのではないかと、これまでも、予算額に対して、実績が少ない状態である。どうして実績が少ないのに、実績にあつた予算の取り方をしないのか。

中村福祉課長

予算額が実績額より大きいということについては、人工透析患者の対象者数、手帳所持者30名を対象に予算は全部使ったものとして積算している。実際の自身は、医療機関からの患者輸送バス等を使う人も中にはいる。現在8名ほどいるが、その方には助成が必要ないことから、実績が12名ということとで、支給額が低くなっている。

高橋議員

自家用車で通っている方にも手当をしていくべきだと思う。その辺も含め、要綱の改正についても一度聞きたい。

桜井福祉部門理事

要綱なので、見直しは直ちに可能かと思うので、村長と協議の上、検討して参りたい。

高橋議員

尾駮診療所・千歳平診療所が新しくなるという中で、大きい病院の指導があつた後に地元で治療が

できる体制というのを検討できないか。

桜井福祉部門理事

専門医の確保が難しいのではないかとと思う。

内科、外科の先生も今年度1人減員している中で、なかなか新たに医師を招へいするのは難しいのではないかと考えている。

村としても、一生懸命医師確保に努力しているが、その辺も含め総合的に検討して参りたい。

高橋議員

若い人であれば自由に大きい病院にも行けるが、高齢の患者は、自分で行くのが難しい。その辺を解消するために、どのようにネットワークを組めば、尾駮診療所で治療ができるのか、そういう患者を抱えることによつて、診療費の増額にもつながると思うので、検討していただきたい。

六ヶ所村入浴施設 の料金について

高橋議員

施設により料金設定が違う理由について

古川村長

地域交流ホームは、村民の交流活動並びにスポーツ及び文化活動の場を提供し、社会福祉サービス

に寄与することを目的とし、幅広い年齢層に対応する施設運営をしており、入浴料金は15歳以上250円と規定している。

また、老人福祉センターについては、地域老人に快適な憩いの場を提供し、保養、余暇の利用及び健康増進等の向上を図ることを目的とし、主に老人福祉サービスに対応する施設運営をしており、入浴料金は15歳以上150円と規定している。

施設によつて料金設定が違うことは、本職としても、好ましくないと考えているので、来年度供用開始を予定しております(仮称)泊ふれあいセンターの入浴料金を決定する際には同額とする方向で検討して参りたい。



スパハウス「ろっかぼっか」

高橋議員

ろっかぼつかも基本的には六ヶ所村の施設である。同施設は、一般の人は500円、特別会員は3500円という入浴料を設定して運営している。このろっかぼつかも含めて、同額にできないものか。

戸田副村長

ろっかぼつかについては、入館料を含めた額で設定しており、入浴のみの設定ではないということだけはご承知かと思う。その中で、老人の方々に対しては、入浴料金の割引券等々も活用させていただいている。



戸田副村長

ろっかぼつかの温浴施設は、運営コスト等々を勘案しての設定であるため、管理委託会社の方へさまざまな考え方を申し述べ、改善に努めたい。

国の21年度補正予算の活用について

高橋議員

1、補正予算に組み込まれた事業で六ヶ所村が活用予定又は活用させようとしている事業はあるか。(事業主体・組合、個人、民間事業者、村自体)
(1) 農業について

- (2) 野菜・花き・果樹について
- (3) 林業について
- (4) 漁業について
- (5) 畜産・酪農について

古川村長

小規模農家・高齢農家などの農地の出し手が安心して担い手に農地を委ねることが出来るよう、農地所有者へ交付金を交付する事業また、転作作物に助成金を上乗せする需要即応型生産流通体制緊急整備事業も創設されており、村としても活用に向けて検討している。野菜・花き・果樹関係については、詳細が明示されていない点が多いことから、その内容を把握できず検討したい。

畜産・酪農関係では、畜産経営における生産性や飼料自給率向上等に必要な機械のリース方式による導入等に助成する対策や、償還が困難な負債の借り換えを行う新たな低利、長期資金の措置をする事業であり、各農業協同組合等を通じての実施事業で、村としても指導、支援して参りたい。

次に森林関係では、森林資源を核とした地域産業の再生・創造として約2500億円が盛り込まれ、森林吸収目標達成のための追加的な間伐、木材の搬入コストの低減等に必要道路網整備等の対策が示されていることから、その活用



古川村長

に向けて検討している。

漁業関係では、将来にわたって持続可能な力強い水産業の確立に約1千億円で漁業者の資金繰りの円滑化及び経営改善に取り組み漁業者に対し漁船建造等に係る融資への利子助成として水産業緊急促進事業がある。その活用について漁業協同組合等と連携を深め、事業が円滑に実施できるよう取り組んで参りたい。

いずれにしても詳しい事業内容が示されていないことから、国や県の説明会終了後に具体的な検討に入る予定である。

高橋議員

林業関係で、道路網整備については、村は本当に遅れている。道路とかは市町村単位でないとできないような制度がある中で、林業にかかわる部分の道路を今年は整備する計画はあるのか。

田村農林水産課長

林道整備が遅れているのは事実で、公共の森林整備事業等を対象に、林道とまでいなくても、作業道的なものでも整備できるように今後詳細な詰めをしていきたい。



橋本 勲 議員

防災対策について

橋本議員

近年全国的に林野火災が発生し、

被害が拡大しており、時には延焼して人家を焼き、命さえも危険にさらされている。さて、本村の防災対策、特に監視・指導体制はどのようなものになっているのか。次の2点について答弁を頂きたい。

- (1) 新むつ小川原株式会社が所有する未利用地の防災に対する監視と指導体制はどのようになっているのか。

特に、最近暫定的な土地の活用が活発になってきていること等から考えても、常に火災の発生を予測し、危機感を持つべきでないか。

- (2) 石油コンビナート等災害防止法に基づいて、敷地や建造物の管理運営には大変厳しい防災対策が義務づけられているものとの理解している。しかし、現下の石油備蓄基地内の管理状況では、原野火災などが発生する恐れがないのか。不測の事態が起こりえないのか。その対策は十分なのか。もつと監視・指導を強化することが肝要かと思うが如何でしょうか。

新むつ小川原株式会社によると、所有する土地については、立入禁止看板の設置及び進入防止柵の設置、あるいは不法占拠・不法投棄といった不法行為並びに火災防止のため、巡視員を配置し、山菜シーズンの4月から6月にかけては毎日、7月から11月は隔日、12月から3月は週1回、巡視を行い徹底した管理に努めていると伺っている。

古川村長

また、むつ小川原石油備蓄株式会社六ヶ所事業所によると、基地

内の防災対策については、消防法及び石油コンビナート災害防止法の規定に基づき「予防・防災規程」を定め、原野火災の発生、及び拡大の防止を図るため従業員及び協力会社員に対する定期的な教育の実施、また、設備の不具合、人間の不安全行動等による災害の未然防止や早期発見を目的に日常点検を充実させているとのことである。基地内は、24時間体制の監視によって災害の発生、及び拡大の防止を図っており、万が一不測の事態が発生した場合は、直ちに自主防災組織を立上げ、災害の拡大防止に努めると伺っている。

村としては、良好な管理状況のもとで、万が一の火災による不測の事態が発生しないよう、なお一層の防災体制の強化に努めていたいただきたいものと思っている。

橋本議員

巡視員は何人か。これはいつやっているのか。月に何回とか、週に何回とか、決め事とかがあるのか。



石油コンビナート施設の消火訓練の様子

小泉企画・防災部門理事

新むつ小川原株式会社から伺った内容によると、民間会社に監視を委託しているということで、細かい数字までは承知していない。

橋本議員

災害対策基本法の市町村の責務として、その辺をきちんと確認する監視体制というのは、村長に課せられた大きな責務だと思いがいかか。

小泉企画・防災部門理事

一義的には新むつ小川原株式会社が所有している土地については、やはりみずからがきちんとした管理体制のもと、万一の不測の事態に至らないような体制をするべきだというのが私どもの立場である。

橋本議員

伐採とか施設の管理費等の予算が非常に厳しいという状況を伺っているが、その辺の現状を把握しているか。

小泉企画・防災部門理事

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構からむつ小川原石油備蓄株式会社への委託料の予算が一律でカットされたということで、なかなか環境美化、草刈りをして未然防止に資することができない状況下にあると伺っている。今後、場所を限定して草刈りをしてほしいという思いもあるようなので、限られた予算の中で大変苦労しているという状況も私も把握している。そのような部分で不安が惹起しないような対策をお願いしている。

橋本議員

北部上北広域事務組合消防本部とも連携をして、万一の不測の事

態に備えるように常に危機感を持って対応してほしい。

小泉企画・防災部門理事

そのようにいたしたい。

田面木沼の汚水と前川の改修対策について

橋本議員

この件については、数年にわたって一般質問や予算の中で説明を求めてきたことはご承知かと思う。

田面木沼の汚水対策、前川の改修の何れについてもその都度、県に要望し、県の動向を見極めながら出来る限り速やかに対応して参りたい」という答えの繰り返しである。

従って、未だに一向に先が見えない状況ではないのか。何時、どんな対策を考えているのか。またこれまでどのような対策を行ってきたのか。前川の改修は何時になれば完了するのか、考えを伺いたい。

古川村長

田面木沼では近年、アオコ現象が見られ富栄養化による水質の悪化が懸念されたことから、改善策として平成16年度からEM菌を培養して、毎月1000リットルを投入し浄化に努めている。また、田面木沼周辺集落の下水道整備の推進を図ったり、畜産関係についても屋根付き堆肥舎の整備を進めたり、堆肥センターの建設に着手しているところである。さらには、耕種農家に土壌診断の啓もう普及

を図り、適正施肥に取り組み過剰施肥による地下水汚染の防止など環境保全に努めている。

これらの対策と併行して平成16年度から水質調査を実施致したところ、一時的に窒素濃度の急激な上昇が観察されたが、平成17年度からは数値も低下し、その後はほぼ安定した横ばい状態で推移しており、今後も引き続きEM菌を投入しながら水質調査を実施し改善に努めて参りたい。

また、平沼前川改修事業については国土交通省の所管で、青森県によって昭和58年度から平成元年度まで用地買収がされているが、平成2年度から事業を中断しているところである。中断の理由は、県では30年に1度起こりうる災害を想定して、河川幅員21mで整備する計画であるのに対して、地元では10mから15m程度に縮小できないかとのことから話し合いがなされたが、平行線のままで中断している状況である。

その後、県では平成12年と平成13年に平沼町内会、村漁協、平沼高田水利組合に対し、今後の対策についての懇談会を開催しているが、改修規模での考え方の相違、用地買収に対して地権者の了解が得られないなど課題を抱えたままになっている。

村としては、平沼前川の改修は必要との考え方から町内会と共に数年にわたり県に対して事業着手のお願いをしてきたが、現状ではいつ着手できるのか厳しい状況下にあるので、引き続き課題の解決も含め町内会等と協議をしながら県に対して要望して参りたい。

橋本議員

水質が大分よくなったというが、現在、屋外に放置して垂れ流しをしている酪農家がないということか。

戸田副村長

酪農家からの排水が汚染の原因ではなく、家庭から排出される生活雑排水等々も含まれていることをご理解いただきたい。それらについても、下水道整備を推進したり、家畜排泄物法ができましたので、それに沿って、屋根つきの堆肥場の設置事業等々に力を入れてその解消に努力している。

橋本議員

第3次基本計画で「つくり育てる漁業の推進」と言っているが田面木沼で養殖できるような水質の状況なのか。

田村農林水産課長

養殖事業を推進するには余り適正でない状況である。



田村農林水産課長

橋本議員

前川の改修は以前着手したと思うが、このときは村主体かそれとも県が事業主体だったのか。

服部産業・建設部門理事

準用河川ということで、国土交通省の補助を受けて、県が事業主体で行っている。

橋本議員

今も準用河川として県が事業主

体であるべきだという考え方なのか。

服部産業・建設部門理事

平沼地区の方は、田面木沼から流れてくる前川の部分に水かさがないということで、幅を広くすればさらに水かさなくなるとのことでの要望ではないかと考える。

橋本議員

村では、妥協案として例えば10mから15mの幅員でもって改修することをよしとすれば、平行線じゃなくて、これは進められるのではないか。

服部産業・建設部門理事

幅21mというのは県の基準である。例えば10mから15mにしてほしいということであれば、県の方が受け入れてもらえるのかどうか詰める必要がある。

橋本議員

幅が21m以下であっても、当時スタートした時点では交付金を入れて整備したわけだから、今後、県はやれるのか。

服部産業・建設部門理事

当時は確かに21mということであったが、県の方も10mから15mであったも村の意向・地元の関係者の意向がそうなのであれば、それに応じる柔軟な対応になってきている。





岡山 勝廣 議員

少子化対策及び 定住化対策への 取組みについて

岡山議員

少子化対策及び定住化対策の一環として、乳幼児から小学生・中学生まで医療費を無料化する等、現状よりさらに充実した支援策を六ヶ所村として実施する事が出来ないか。

古川村長

村では、少子化対策として、子育て支援と教育は、将来への大きな投資であるとの基本的な考え方に立って多様な対策を講じてきたところである。

その主な対策として、乳幼児等医療費給付事業や新生児家庭支援事業、保育料軽減事業や子育て支援教室、妊婦健診等、多くの健診助成事業を実施している。

現在実施している乳幼児等医療費給付事業は、0歳から小学校就学前までは通院及び入院、小学校から中学校卒業までは入院費の自己負担に係る費用を所得制限を設けて助成をしているが、子育て家庭の経済的負担軽減を図り更に充実するために小学校から中学校までの通院分に対する医療費無料化

は理解できるので、財政面等々を見極めながら、実施の方向で検討して参りたい。

岡山議員

実際に、全額補助を対象とした場合に、どのくらいの費用が必要なのか。また、実行するに当たってソフト開発等さまざまな経費がかかると思うが、どの程度の時間が必要なのか。

中村福祉課長

医療費の助成事業を中学校卒業まで拡大すると、所得制限を設けて、現状のまま試算した場合は1500万円程度で現在の倍以上が見込まれる。

また、所得制限を設けない場合は、0歳児から6歳児までが2200万円ぐらい、あと中学生までが1600万円ぐらいで合わせて3800万円程度になると推計している。あと、拡大するに当たって、まず問題点になるのが、資格証発行の電算化が必要となる。

また、給付対象者の医療費の審査とか請求関係で関係機関との協議、条例改正等も必要となることから、早くて来年の4月ごろになると判断している。

岡山議員

現在の六ヶ所村の予算の状況であれば、所得制限を設けなくても実行できるのではないかと思うがいかがか。

古川村長

実行するにはさまざまな課題もあるのですが、具体的に検討し、できれば所得制限がない方がいいと思うが、財政等の部分も含め検討させていたきたい。

医師不足問題の 対策について

岡山議員

全国的に医師不足、特に「地域格差」や「偏在」が指摘されて久しく、ますます深刻化している現状で、六ヶ所村としてはどの様な対策を講じているのかお聞きしたい。

古川村長

医療環境の充実を図るには、医師をはじめとする医療従事者の確保が不可欠であるとの認識は誰もが一致するところであるが、全国的な医師不足に本村の医療にも影響を受けており、県からの派遣医師を始め、医師派遣委託をお願いしている社団法人地域医療振興協会と安定的な常勤医師確保を目的に指定管理者制度を含め協議をしているが、残念ながらこの4月から常勤医師が1名欠員となっております。

そのために休止している入院患者受入れの早期復活を目指し、医師派遣を強く要請するとともに、研修医の計画的な受入れと応援医師の派遣で対応しているところである。なお、尾駮診療所では研修医を積極的に受け入れており、昨年度は年間17名の研修医が全国から訪れている。研修医の受入れを将来の医師確保につながる道として「学べる環境づくり」に努めている。

さらに、昨年度地域医療振興協会に医療環境の調査を依頼し、現状分析や経営改善・診療機能の在りかた、将来の方向性などのご提言をいただいたところであり、今後、診療所の新築を含め診療体制の充実を図るための計画策定に着手したいと考えている。

岡山議員

グラウンドゴルフ 場建設について



木村 常紀 議員

木村議員
福祉青森県一を掲げている村長

手したいと考えている。いずれにしても医師確保に全力を傾注して参りたいと考えている。

岡山議員

医師住宅、病院、研修施設、報酬について、よそと同じような条件ではなかなか医師確保は難しいと思う。思い切った手段を講じるべきではないかと思うがいかがか。

戸田副村長

昨年度までの尾駮診療所の外来1日平均の患者数ですが約140名ほどで、県内17診療所の中ではトップである。また休日勤務、救急患者数が、年間約2500人ほどいる。こういう中で、医師の方々

が週2回以上、場合によっては当直勤務をしなければならぬ。こういう医師の体制と業務量のアンバランスがこの尾駮診療所には今課題となっている。

村としては、懸命に医師確保のため要請をしているが、現段階では医師不足解消は困難な現状である。今後、さまざまな形で検討して参りたい。

でありますので、すでに考えているとは思いますが、特に高齢者は健康でありたいと願っております。高齢者の健康づくりは、屋外での運動が一番ではなからうかと思えます。

特に、自然を満喫しながら手足を動かすグラウンドゴルフは、最適な運動だと考えております。こういうことから、これからの健康づくりのためには、グラウンドゴルフ場の建設が、是非とも必要だと考えておりますが、村長はいかがお考えか所信をお伺いいたします。

古川村長

村内におけるグラウンドゴルフ競技の現状については、村教育委員会主催の大会を年1回、六ヶ所村社会福祉協議会主催で老人対象と障害者対象の年2回、計3大会を開催しており、1大会80名前後の参加者があります。会場については、大石総合運動公園内イベント広場周辺に22ホールを、地域交流ホーム敷地内に10ホールを設置し開催している。

他町村の現状は、県内には3ヶ所の認定コースがあり、近隣では東北町で旧運動公園を利用した施設があると伺っている。

本職も高齢者の健康づくりには、「自然を満喫しながら手足を動かすグラウンドゴルフは、最高、最適な運動」であると思っております。

議員ご指摘のグラウンドゴルフ場の建設の必要性については理解できるので、現在使用している施設の整備を図りながら、将来的には公共用地等の有効活用を含め、前向きに調査検討したい。

議員ご指摘のグラウンドゴルフ場の建設の必要性については理解できるので、現在使用している施設の整備を図りながら、将来的には公共用地等の有効活用を含め、前向きに調査検討したい。

0万円、村外の高校に通う生徒への 、一般会計総額約130億2000万円

例改正、契約案件、人事案件など15議案、追加提案された契約案件10議案の25件をいずれも原案のとおり可決・同意しました。

主 な 議 案

条 例 改 正

六ヶ所村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

職員の1日当たりの勤務時間を「8時間」から「7時間45分」に改め、勤務時間の終わりを本年10月1日から、これまででの午後5時15分から午後5時とするもの。

六ヶ所村公営住宅管理条例等の一部を改正する条例について

暴力的不法行為を集团的または常習的に行う暴力団員を公営住宅等から排除し、入居者や周辺住民の安心と安全を保持するために改正するもの。

契約の相手方

株式会社NTT東日本ー青森

（仮称）国際教育研修センター
建設工事（建築）

契約金額 2億9505万円

契約の相手方

田中建設・福岡建設・東和建設
建設経常建設共同企業体

（仮称）国際教育研修センター
建設工事（機械設備）

契約金額 5250万円

契約の相手方

青森設備工業株式会社

区画整理事業3期道路工事（1区）

契約金額 1億3513万5000円

契約の相手方

株式会社鳥山土木工業

区画整理事業3期道路工事（2区）

契約金額 1億3219万5000円

契約の相手方

附田建設株式会社

区画整理事業幹線緑道1号工事

契約金額 1億2390万円

契約の相手方

株式会社高田工業

区画整理事業幹線緑道3号工事

契約金額 1億2285万円

契約の相手方

東和建設株式会社

区画整理事業3号街区公園工事
契約金額 9450万円

契約の相手方

株式会社岡山建設

泊中学校耐震補強工事
契約金額 6814万5000円

契約の相手方

有限会社高大建設

（仮称）泊地区ふれあいセンター
建設工事（建築）

契約金額 3億7590万円

契約の相手方

六ヶ所経常建設共同企業体

（仮称）泊地区ふれあいセンター
建設工事（機械設備）

契約金額 9450万円

契約の相手方

芝管工株式会社

人 事 案 件

人権擁護委員の高田孝徳氏の任期が平成21年9月30日をもって満了するため、同氏を引き続き法務大臣に推薦することに同意した。

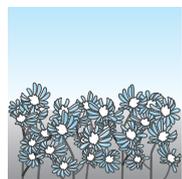
議 員 発 議

議員から、基地対策予算の増額等を求める意見書が提出され、審議の結果、原案のとおり可決され、関係省庁へ送付した。

【意見書の内容】

・基地交付金及び調整交付金については、今年度は固定資産税の評価替えの年度に当たするため、これまでの3年ごとに増額されている経緯を十分踏まえ、平成22年度予算において増額するとともに、基地交付金の対象資産を拡大すること。

・基地周辺対策経費の所要額を確保するとともに、各事業の補助対象施設及び範囲を拡大すること。特に、特定防衛施設周辺整備調整交付金については、これまでの経緯を踏まえ、平成22年度予算において増額すること。



6月定例会

漁業振興対策の助成に約2億5000万円等追加し 通学費等補助金960万円等追加し

議会定例会が、6月12日から22日まで11日間の会期で開かれました。この定例会では、平成21年度各会計補正予算、条

主 な 質 疑

種市 敏美 議員

漁業振興対策助成金の追加があるが、例えば定置網、刺し網あるいは、泊漁協だけではなく、海水漁協、六ヶ所村漁協からも要望があれば同じように対応をするのか。

戸田副村長

助成金等々の対応については、これまでも各漁協の方から要望書がくれば、その事案事案について検討しているところである。

古泊 宏 議員

緊急地域雇用対策事業費補助金を追加し、ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金を減額しているが、この中身を確認したい。

沼辺商工観光課長

緊急雇用対策については、学務課が申請した小中学校の要支援児に対する介助の事業であったが、県の方でふるさと雇用再生特別事業にはなじまないというところで、緊急地域雇用対策事業補助金に組み替えをした。

古泊 宏 議員

高等学校生徒通学費等補助金が追加になっているが、この内訳を示せ。

小林学務課長

六ヶ所村から県内の高等学校に通学する生徒の通学費の負担

軽減を図ることを目的に補助を行うものである。

木村 常紀 議員

漁業振興対策助成金は、イカ釣り漁船等に対する助成ということだが、1隻に対する助成金ほどのように積算しているのか。



田村農林水産課長

イカ釣りの場合で、1隻当たり機器9台搭載されるということ、約940万円の22隻分である。

古泊 宏 議員

新型インフルエンザが流行している中で、村として薬品の調達等についてどのように考えているのか。

福士健康課長

効力があると言われている抗インフルエンザウイルス薬タミフル、リレンザを約600人分

ほど備蓄したいと考えている。

附田 義美 議員

六ヶ所全域に光ファイバーを敷設完了するのはいつごろになるのか。

佐藤建設課長

平成23年3月には完成する予定である。

橋本 勲 議員

六ヶ所全域の光ファイバーを敷設に平成23年までかかるということだが、このためにどれだけの金がかかるのか。

佐藤建設課長

全体で約21億円を予定している。これまでに、泊地区から順次実施しているが、約10億円ほどかかっている。

鳥谷部 正行 議員

設備関係の契約業者を見ると、みんな青森の業者である。村内にも何社か設備関係をやっている会社があると思うが、その辺はどうなっているのか。

戸田副村長

確かに地元の機械設備等々の資格取得の業者もあるが、規模構造等々を勘案して、業者選定を行っている。地元業者の育成の観点から、対象事案によっては地元の方を指名していくという考え方である。

あなたも議会の傍聴をしてみませんか

傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。
臨時会は必要に応じて開催されます。

21年度補正予算

会 計	補 正 前	補 正 額	補 正 後	主 な 内 容	
一 般 会 計	127億5000万円	2億6915万1000円	130億1915万1000円	漁業振興対策助成金 2億4797万5000円 泊六角線擁壁改修工事 600万円 高等学校生徒通学費等補助金 960万円 人事異動による人件費 特別職・職員等の期末手当減額	
国保(事業勘定)	12億4612万8000円	744万7000円	12億5357万5000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
国保(尾駸診)	5億4235万円	▲310万6000円	5億3924万4000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
国保(千歳平診)	8868万3000円	▲202万円	8666万3000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
農業集落排水	7907万5000円	▲2万4000円	7905万1000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
下 水 道	3億7987万円	381万3000円	3億8368万3000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
介 護 保 険	7億8468万4000円	▲459万9000円	7億8008万5000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
土 地 区 画 整 理	8億4883万4000円	▲4万3000円	8億4879万1000円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費	
水 道	収益的支出	2億4851万円	0千円	2億4851万円	職員の期末手当減額 人事異動による人件費

陳情の処理結果

区 別	件 名	代 表 者 名	処 理 結 果
陳情	りんごの価格安定対策を求める陳情書	青森・南部農民組合 組合長 小笠原通則栄	議員配付
陳情	ミニマムアクセス米の輸入見直しに関する陳情	青森・南部農民組合 組合長 小笠原通則栄	議員配付
陳情	尾駸レイクタウン北地区分譲地における暴風時の砂塵対策の実施及び分譲地内個人所有住居及び敷地内の砂塵被害に対する修繕・再発防止対策実施を依頼する陳情	佐 藤 栄 寿	採 択
陳情	平沼北部水利組合の管理する道ノ下地区(通称五反歩谷地)水田の排水路となる市柳川の改修整備を民生安定事業に採択を求める陳情	平沼北部水利組合 組合長理事 橋本富一 他5名 六ヶ所村漁業協同組合 組合長 尾ヶ瀬卯之吉	採 択

委員長報告

総務教育常任委員会



委員長 美 靖 泉 小 委員

去る6月17日、委員会を開催し、当委員会に付託となった尾駈レイクタウン北地区分譲地における暴風時砂塵対策等の実施を依頼する陳情書」についての審査並びに「防衛省に対する要望」について議題とし、担当課から説明を求め審議した。

事件は、「レイクタウン北地区分譲地内における強風・暴風時の砂塵対策並びに分譲地内の外壁汚染や堆積した塵埃等の砂塵被害に関する修繕」を実施していただきたい旨の陳情であり、現地調査を踏まえ審査した。

審査の結果、強風・暴風時の砂塵対策として芝生の設置を行う。住居の外壁汚染修繕の費用負担の求めについては、他の類似案を考慮するときにできないものとし、陳情書の取り扱いについては、当委員会として採択すべきものと決した。

次に、防衛省に対する要望については、国等に対する要望は粘り強く行う必要がある。今年度は6月25日東北防衛局に7月3日には防衛省に対し、村が行う要望に同行し要望活動を行なうこととした。

なお、当委員会では、今後の基地対策にかかわる当委員会活動をより効果的にするため、六ヶ所空射場と類似施設を有する鹿児島県南大隈町に視察調査を実施することとした。

農林水産常任委員会



委員長 松 本 光 明 副委員長

去る6月17日、委員会を開催し、本会議定例会で当委員会に付託となった「民生安定対策事業に関する陳情書」についての審査並びに「二又地区村有地の貸付状況」について説明を受け、慎重審議した。

1件目の陳情については、平沼北部水利組合・六ヶ所村漁業協同組合から提出があり、道ノ下地区（通称五反歩谷地）に農業用水として利用している揚水ポンプの更新を実施していただきたいとのことで、審査の過程の中で、現地調査後意見集約することとし、現地調査の結果、揚水ポンプ2機については、設置後31年経過しているものの管理状態もよく、正常に稼動していることから、オーバーホールを実施し、継続して利用していくこととし、陳情書の取り扱いについては当委員会として採択すべきものと決した。

2件目の二又地区村有地の貸付状況については、村有地の一部を村農業総合公社が管理しており、当公社と吹越台地飼料生産利用組合との賃貸借契約を締結していることの説明を受け、その内容の確認をした。



建設常任委員会



委員長 相 内 宏 一 委員

去る6月17日、委員会を開催し、本会議定例会で当委員会に付託となった「民生安定対策事業に関する陳情書」について審査した。

陳情については、平沼北部水利組合・六ヶ所村漁業協同組合から提出があり、要旨としては、当水利組合の管理する道ノ下地区（通称五反歩谷地）水田の排水路となる市柳川の改修整備並びに樋門の設置を実施していただきたいとのことである。

委員からは、河川改修後のサケ・ワカサギ等の遡上に対して期待ができるのか等の意見が出されたが、委員からの意見の結果、陳情の趣旨及び理由は理解できることから、当委員会としては、採択すべきものと決した。ただし、村管理の河川であることから、このままの状態よりも調査の上、創意工夫をして所管課で対応して改修する方向で検討することとした。

新むつ小川原開発対策特別委員会



委員長 橋 本 健 委員

去る6月18日当委員会を開催し、付議事件の「新むつ小川原開発基本計画の推進調査について」協議し、今後の委員会活動

について慎重審議した。

審議において、1点目として、今年度も施設調査・要望活動を実施すべきだ。

2点目として、要望項目に村民全体が潤いと豊かさを求め、より一層の実感のできる企業を誘致するよう努力すべきであるなどの意見が出された。

審議の結果、施設調査については、放射線の多岐にわたる研究を行っている千葉県千葉市にある「放射線医学総合研究所」、要望については、電気事業連合会をはじめ新むつ小川原株式会社、独立行政法人日本原子力研究開発機構に対し、村が行う要望活動に同行して行うことに決した。実施時期、方法については、当委員会の委員長及び事務局に一任することとした。（要望・施設調査については、次号で紹介しします。）

原子燃料サイクル施設 対策特別委員会



委員長 岡 山 勝 廣 委員

去る6月18日、当委員会を開催し、付議事件となつている「原子燃料サイクル施設の現状」について、本年4月1日以降の再処理施設等の動向及び発生した事象概要について担当課から説明を受けた。

また、今後の委員会活動について慎重審議した。

審査の結果、要望については、電気事業連合会並びに日本原燃株式会社に対し、村が行う要望活動に同行して行うこととした。施設調査、実施時期等については、委員長及び事務局に一任することとした。（要望・施設調査については、次号で紹介しします。）

委員会レポート

総務教育常任委員会が実施した要望活動及び視察調査の概要をお知らせします。

総務教育常任委員会が要望活動及び視察調査を実施

要望活動

6月25日に東北防衛局、7月3日には防衛省に対し、三沢対地射撃場周辺対策に関する要望を実施しました。要望の要旨とそれに対する回答は次のとおりです。

◇三沢対地射撃場の特殊性を考慮し、コンターの見直しをしてほしい。

回答：分析・状況把握をし、次回の見直しに反映したい。

◇事務所及び店舗等の防音工事の実施。また、一般住宅の外郭防音工事対象区域拡充を早期に実施してほしい。

回答：国としても居住する居室を中心に実施することとしている。また、一般住宅の外郭防音工事は、六ヶ所村が進んでいる方で、全国的にはまだかなり少ないところがあり、これらを考慮しながら対応して行く。



視察調査

7月2日、六ヶ所対空射撃場と類似施設を有する鹿児島県南大隅町に視察調査を実施。現地調査及び南大隅町の行政・議会との意見交換を実施した。

陸上自衛隊佐多射撃場の概要

開設：昭和38年

所有財産等

①土地：237,279㎡

②建物：291㎡

③工作物：1,103㎡

演習期間：6月から8月まで

演習内容：対舟艇射撃、ドアガン実射訓練、対空実射訓練

訓練期間中は、1隊あたり70～150人編成で、受入部隊とあわせ常時150～230人が常駐となる。

補助金の活用：周辺住民の民生安定として、防災無線、漁港、コミュニティ施設等の整備を実施。

食材の地元調達：可能な限り、地元商店を活用

南大隅町との意見交換

質問 射撃場周辺の騒音調査等を実施しているか。

回答 射撃場周辺の住民から騒音苦情が寄せられたことがない。従って、町として騒音調査は実施したことはない。

質問 自衛隊と地元との関わりはどのようにしているのか。

回答 自衛隊とはとても良好な関係を保っている。学校の草刈をしてもらったり、町の行事に積極的に協力してもらっている。

質問 漁業権の侵害はないのか。

回答 漁業補償をもらっている。

質問 漁業補償は、どの程度もらっているのか。

回答 5000万程度もらっている。6月は、魚価が上がらないので、6月に訓練をやってもらおうようにしている。

質問 漁業者は何人くらいか。

回答 約300人程度

質問 漁業補償は、漁協が防衛省と直接交渉しているのか。

回答 そのとおり。

質問 常時、基地を使ってもらいたいとの要望をしているようだが、どのようなことを要望しているのか。

回答 射撃訓練のほかに、基地を管理している自衛隊から、海浜地帯を用いた海上からの上陸訓練はどうかということで案が出されている。

質問 地元とのトラブルはないか。

回答 まったくない。

質問 地元からの食材の調達は、開設当時からあったのか。

回答 数年前から



人事院勧告を受け、三役・教育長並びに議員の期末手当『0.15月分』、職員の期末・勤勉手当を合わせて『0.20月分』減額を可決

議会臨時会が、5月29日開催されました。本臨時会では、平成20年度六ヶ所村一般会計補正予算の専決等に関する報告が12件、職員等の期末手当等に係る条例の一部改正4件が提出され、原案のとおり可決・承認しました。

議 案 内 容

平成20年度一般会計予算は、1億5752万6000円を減額し、総額を105億734万7000円

件 名	内 容	議決の結果
平成20年度六ヶ所村一般会計継続費繰越計算書について	平沼熊野線整備事業について、平成20年度に支出できなかった残額を、平成21年度に繰り越すもの	承認
平成20年度六ヶ所村一般会計繰越明許費繰越計算書について	「定額給付金事業」、「千樽地区用排水路整備事業」及び「家畜排せつ物利活用施設整備事業」について、21年度へ繰り越すもの	承認
平成20年度六ヶ所村一般会計補正予算（第7号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第5号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村老人保健特別会計補正予算（第2号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（尾駈施設勘定第5号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第4号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
平成20年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第5号）の専決について	年度末における額の確定や不用額の精査等に伴う予算補正を行うもの	承認
六ヶ所村税条例の一部を改正する条例の専決について	地方税法等の一部改正する法律の施行に伴い、条例の一部を早急に改正する必要が生じたもの	承認
六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決について	地方税法等の一部改正する法律の施行に伴い、条例の一部を早急に改正する必要が生じたもの	承認
六ヶ所村原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例の専決について	地方税法等の一部改正する法律の施行に伴い、条例の一部を早急に改正する必要が生じたもの	承認
六ヶ所村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	一般職の職員の6月期の期末手当の支給割合を「0.15月分」と、勤勉手当の支給割合を「0.05月分」の引き下げするもの	原案可決
六ヶ所村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例について	村長・副村長・収入役の6月期の期末手当の支給割合を「0.15月分」の引き下げするもの	原案可決
六ヶ所村教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	教育長の6月期の期末手当の支給割合を「0.15月分」の引き下げするもの	原案可決
六ヶ所村議会の議員報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	議員の6月期の期末手当の支給割合を「0.15月分」の引き下げするもの	原案可決

主 旨 要 約

高橋 源蔵 議員

定額給付金をもらっていない人がどれくらいいるのか。相内財政課長

1万1339名のうち、平成20年度の支給分は1億4108万8000円となっており、率にいたしましても73・6%となっている。

橋本 勲 議員

次年度に繰り越した事業について、出来高払いとか前払いとかで応分の支払いをしていないのか。

種市 収入役

契約額の20%を前払金として支払いしている。出来高払いについても、繰り越す額に関係なく、出来高に応じて支払いしている。

橋本 喜代二 議員

診療報酬が金額的に大分減っているが、この要因はなにか。

福士 健康課長

診療報酬が約1300万円ほど減っているが、この主な原因は患者数が減っているのがその主な要因である。

古泊 宏 議員

私立幼稚園の就園奨励費の減額の中身はどういうことによるものなのか。

小林 学務課長

この減額については、補助対象の内訳の変更によるもの。保育所に行っている減免措置と同じような考え方で減額をしている制度であり、対象者等による減額と、対象者の内容の内訳が変更になった関係で減額している。

高橋 文雄 議員

各学校の燃料費を減額しているが、同じ条件で予算措置をすれば全学校が余るはずなのに、なぜ村内4校だけの減額なのか。

小林 学務課長

それぞれの学校で当然減額になっているが、今回減額している4校以外の学校は、金額的に小さいので計上していない。



6 月	3日	青森県町村議会議長会臨時総会
	10日	議会運営委員会
	12日	平成21年第3回定例会開会 議会議員全員協議会
	16日	定例会 一般質問
	17日	常任委員会
	18日	特別委員会
	19日	議会運営委員会（追加案件審議） 定例会 議案審議
	22日	議案審議・委員長報告・閉会
7 月	1～3日	総務教育常任委員会陳情及び視察調査
	7日	平成21年度全国原子力発電所立地市町村議会議長会定期総会
	16日	県下町村議会議員研修会
	21日	全国市議会議長会基地協議会第71回理事会
8 月	3日	原子燃料サイクル施設対策特別委員会陳情及び現地調査
	5～7日	新おつ小川原開発対策特別委員会及び原子燃料サイクル施設対策特別委員会陳情及び視察調査

あなたの声を 議会だよりに

「ろっかしよ議会だより」にあなたのご意見、ご要望、ご感想をお寄せください。

「私はこう考える」「こんな記事を集めてほしい」などなど…。

原稿は400字程度にまとめ、氏名、住所、電話番号を明記のうえ（支障がある場合は匿名でも結構です。）下記まで連絡してください。

《六ヶ所村議会事務局》

青森県上北郡六ヶ所村

大字尾駸字野附475

（内線411・412）

電話：0175-72-2111

ファクス：0175-72-4127

E-mail：rks99027 @ rokkasho. jp

平成21年度第4回六ヶ所村議会定例会 会期日程(案)

日程や時間は変更されることがあります。

日 程	月 日	曜	区 分	会 議 内 容
第1日目	9月4日	金	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
第2日目	9月5日	土	休日休会	
第3日目	9月6日	日	休日休会	
第4日目	9月7日	月	休会	議案調査
第5日目	9月8日	火	本会議(午前10時)	一般質問
第6日目	9月9日	水	休会	常任委員会
第7日目	9月10日	木	休会	特別委員会
第8日目	9月11日	金	本会議(午前10時)	議案審議
第9日目	9月12日	土	休日休会	
第10日目	9月13日	日	休日休会	
第11日目	9月14日	月	本会議(午前10時)	議案審議、委員長報告、閉会

議会は誰でも傍聴することができます。
お気軽に議会事務局までお問い合わせください。